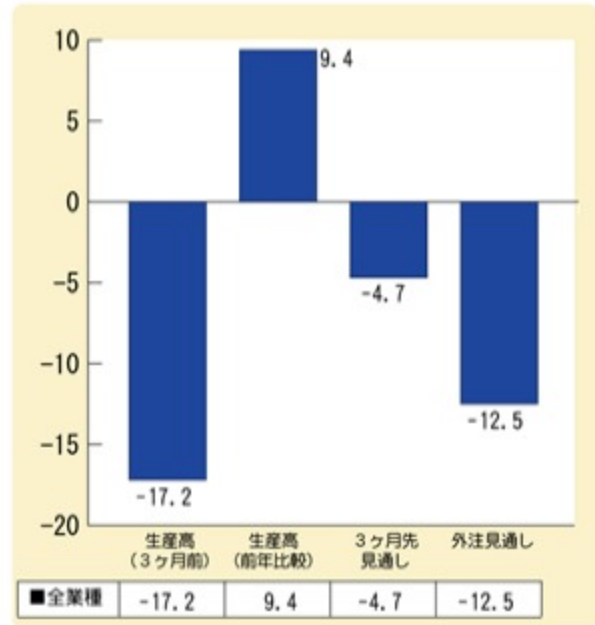


全業種

前回調査結果（12月末時点）に比べ、生産高の3か月前比は△17.2ポイント（前回18.2ポイント）で、減少傾向となった。
 生産高前年同月比においても9.4ポイント（前回26.0ポイント）と減少傾向を示した。
 生産高3ヶ月先見通しにおいても△4.7ポイント（前回28.6ポイント）で減少傾向の見通しとなっている。
 外注利用の見通しについては△12.5ポイント（前回6.5ポイント）となっており減少見通しとしている。



各業種

- 生産高
 3ヶ月前比の生産高においては、「精密機器」のみがプラス傾向を示す結果となった。
 一方、「金属製品」「プラスチック」「電気機器」「輸送用機器」「一般機器」の業種ではマイナスとしている。
 前年比生産高においては「輸送用機器」をのぞく業種でプラス傾向を示した。特に、「鉄鋼・非鉄」「精密機器」の業種ではプラス傾向が大きい。
- 業況3か月先見通し
 業況3ヶ月先見通しでは、「精密機器」「電気機器」の業種でプラスの見通しとしているが、「プラスチック」「輸送用機器」「金属製品」「一般機器」の業種ではマイナス傾向としている。
- 外注見通し
 外注見通しについては、すべての業種で変わらず、減少としている。特に、「輸送用機器」「鉄鋼・非鉄」「金属製品」の業種では、厳しい見通しとしている。

